

小学校5年生 図画工作の学習

「絵から物語ろう！（8月）」

東京国立近代美術館で開催されていたピーター・ドイグ展のピーター・ドイグ作品で物語をつくろう！という企画に連動して、ピーター・ドイグさんの作品から物語を考えました。パソコン室で展覧会の様子をVRで見ながら、美術館の中を歩いているように鑑賞しました。それぞれが好きな絵を選んで、空想をふくらませて物語を書いていました。



「形が動く 絵が動く コマどりアニメ（9・10月）」

毎日のようにテレビやインターネットで目にするアニメーション。それらは、どうやって制作されているかを考えることから始め、初歩的なコマ撮りアニメーションを個人またはグループで制作しました。絵を描いたり、小道具をつくったりして、工夫したカメラワークで撮影することができました。



「形が動く 絵が動く クルクルアニメーション（10・11・12月）」

富山県立美術館のホームページで紹介されているパラパラ漫画などを制作している蓮沼さんの動画から発想を得て、コマ撮りアニメを立体で表現し、紹介ビデオを撮影しました。



「見立て写真（12・1月）」

ミニチュアの見立て写真で有名な田中達也さんの作品からヒントを得て、自分たちで小さな人間や動物をつくり、美術室や中庭、廊下を使って写真を構成しました。それぞれが、構図にこだわって撮影していました。撮った写真は、みんなで確認してからまた撮り直したり、追加で撮影をしたりしました。

